

11月27日(月)開催 『第79回CMAJフォーラム開催』のご案内
『CM方式の今後の活用に向けて - 復興CM方式の検証・評価とその応用』

(一社)日本CM協会 CMAJフォーラム小委員会

第79回「CMAJフォーラム」開催をご案内します。今回のフォーラムは、国土交通省の山根 健太郎様を講師に招き、『CM方式の今後の活用に向けて - 復興CM方式の検証・評価とその応用』という演題でお話しいただきます。

東日本大震災の復興市街地整備事業では、大規模な公共工事の発注経験のない被災自治体が事業を早期に着手し、短時間で実施するために必要な事業実施体制の構築が大きな課題でした。その過程で、発注者のマンパワー不足の補完等、課題解決の方策として、12市町19地区の「復興市街地整備事業」において、URが民間ノウハウを活用しながら、コストプラスフィー契約・オープンブック方式など先導的な仕組みからなる「復興CM方式」を導入し、円滑な事業の推進を図ってきたところです。国土交通省では平成28年9月に「東日本復興CM方式の検証と今後の活用に向けた研究会」を設置し、本方式の検証及び今後の活用に向けた検討等を行い、平成29年3月に報告書として発表しました。今回のフォーラムでは、この報告書でまとめられた復興CM方式の検証・評価をもとに今後の公共事業におけるCM方式の活用について制度的な課題や留意点を解説していただきます。是非多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※CM協会非会員の皆様もご出席頂けます。

※当日の正午までに参加申込をしたCCMJ資格者の方は、**CPDポイントを5ポイント**取得できます。(CPD単位の取得を希望する場合は資格登録番号を明記の上参加申込みをお願いします。)

※申込後に止むを得ず欠席する場合は、フォーラム当日の正午までにCM協会事務局までご連絡ください。ご連絡いただけない場合は後日参加費を請求させていただくことがあります。

日時 平成29年11月27日(月) 18:30～20:00
18:30～19:40 講演
19:40～19:50 質疑
19:50～ 意見交換会

場所 建築会館3階308会議室 (通常と開催の会議室が異なりますのでご注意ください)
東京都港区芝5-26-20 JR田町駅西口より徒歩5分 地下鉄都営浅草線三田駅A3出口より徒歩3分

講演者 国土交通省 土地・建設産業局 建設業課 入札制度企画指導室 課長補佐 山根 健太郎 様

演題 CM方式の今後の活用に向けて - 復興CM方式の検証・評価とその応用

申込方法 申込フォームに必要事項を記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください。
日本CM協会事務局(メール: hq@cmaj.org、FAX: 03-5443-3965)

定員 60名(申込順) ※定員オーバーになった場合、参加いただけない方にのみご連絡いたします。

会費 会員: 2,000円、非会員: 4,000円 団体会員企業所属: 2,000円、提携協会会員: 3,000円
公務員・学生: 2,000円

【事前振込必要、HP参照】グループ割引(5名以上/会員・非会員共): 2,000円/人

会費は当日会場受付にてお支払いいただきます。

講演の後に「意見交換会」の時間を設け、若干のお飲み物等もご用意いたします。なお、この意見交換会費用は、別途協会費用から供出されます。

申込フォーム

区分 (○をつけてください)	会員番号	CCMJ資格登録番号
会員/団体会員/非会員/提携協会会員/公務員/学生		
所属組織	氏名	

FAX: 03-5443-3965

日本CM協会事務局宛て